

令和 5年度

社会福祉法人 清風会

グループホーム みさと

事業経過報告書

1. 重点目標実践報告

①

- ・ 感染症に係る業務継続の取り組みの実施
- ・ 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への変更に伴う対応、対策
- ・ 初動対応熟知
- ・ 関係者との連携と情報共有
- ・ 備蓄用品管理、補給
- ・ 研修の取り組み

【実践内容】

- ・ 新型コロナウイルス等感染症等の発生時における、BCP(業務継続計画)の作成を行い、関係機関に、説明と協力依頼のお願いを行い、協定書を備えた。
- ・ 5類移行について、利用者、ご家族、その関係者の方々も、その旨、認識されるようになり、面会頻度も増加し、面会者も基本的な感染予防を行いながら、関りを持って頂いた。
- ・ 地域の行事も多くが再開となり、活気が戻る中、基本的な感染予防を実施しながら、祭り見学などで 地域の方々と触れ合いの場もでき、利用者の喜びの場面が持てるような取り組みも行う事ができた。
- ・ その時々々の感染状況の情報を得ながら、面会を控えるよう、協力依頼書を玄関へ掲示し、ご協力を頂く時期も有った。そのような時期も面会希望者も有り、マスク着用、部屋の窓越し等の面会を受け入れながら、対応させて頂いた。
- ・ コロナ感染者が職員2名有り、休暇対応で管理し、利用者への感染有無を確認するため、数日間、検査を実施し、結果、感染者なしの状況であった、地域医療機関西郷病院へ報告し管理を行った。
- ・ 年末にインフルエンザ感染者、職員1名発生、休暇管理で対処する。また利用者1名に咳症状等見られ、西郷病院受診しインフルエンザA型との事で5日間の個室対応指示を受け支援する。他の利用者への感染はなく、本人も安静にされて過ごされて、重症化されることもなく、以前の様に回復し、屋外散歩を楽しまれて過ごせるように回復された。
- ・ ガウンテクニック・嘔吐物処理法の周知を図る為、動画研修と実技研修を行い初動対応がスムーズに行えるように訓練を実施した。
- ・ 令和5年6月、8月に備品のチェックと不足の一部補給の為、発注を行い9月に納品、保管管理する。
- ・ 備蓄品の保管場所を一ヶ所に集中保管し、対応がスムーズにできるよう整理保管する。

②

- ・災害に係る BCP (業務継続) の取り組み
- ・建物、設備の安全対策
- ・電機水道等のライフライン停止時の対策
- ・必要品の備蓄管理
- ・他施設、地域との連携
- ・研修の取り組み

【実践内容】

- ・災害に係る業務継続計画書 (BCP) を作成し関係機関への協力依頼を行い協定書の整備を行った。
内容の整合性・正当性に課題が有る場合は、BCP を運用しながら内容の改善を行う旨、説明を行い協力依頼する。
- ・建物、設備の安全対策、電機水道等のライフライン停止時の対策について、BCP 作成をする中で必要品や設備の安全対策が再確認できた。BCP に掲示している設備の安全対策の計画と、同じく計画書に掲示している、備品の準備を徐々に進める必要がある。
- ・他施設、地域との連携、研修の取り組みについて、BCP に記載し計画に上げた。今後、関係機関の協力の中、研修の取り組み、修正等を検討していきたい。

③ 「身体拘束廃止」「虐待防止」「権利擁護」を基本に高齢者の「尊厳」を支える支援に努める。

- ・虐待防止指針の周知、取扱い等、また接遇・身体拘束適正化委員会や事故防止委員会等の会議の中で、高齢者の権利を擁護する考え方、「尊厳」を持った姿勢での関わり方を、利用者個別に、関連付けながら、職員の職務姿勢等について考えて理解を促めた。

④ヒヤリハット・事故報告に基づく事故対策を講じ職員全体で共有し実行・振り返り再実行を継続しながら事故防止していく。

※事故報告が9事例有、同利用者4回の報告事例となった。

4回の事例が同じ動作時の事故発生となり、危険要素を排除する打診を行うが、こだわりが有り、事故発生の要因を排除する事は難しい状況であった。ご家族へ状況の説明を、その都度行い、事故報告を行った。骨折・要介護状況となる事は避ける事ができたが、今後も事故を想定して、説明と同意の中で対策を行っていく必要がある。

※余暇時間に屋外で過ごされる入所者も多く、居場所の確認やその方に応じて、見守りや同伴で安全な支援に心がけた。

※ADL維持を支援する為、入所時は個々の身体状況に沿った環境整備を行い、移動行程への平行バー設置や、ベットの位置などに配慮し支援を行った。

【令和5年度 事故報告】

発生日	事故区分	発生場所	介護中の事故の有無
令和5年 6月20日	転倒	屋外移動時	○付添作業時事故
6月24日	転倒	食堂移動時	×
7月20日	転倒	廊下移動時	×
8月22日	転倒	居室移動時	×
10月16日	転倒	居室移動時	×
11月12日	転倒	居室移動時	×
12月16日	打撲	食堂移動時	×
12月15日	転倒	部屋移動時	×
令和6年 1月4日	転倒	部屋移動時	×

【事故対策委員会・身体拘束委員会】

期日	内容
4月	・施設外散歩の利用者対応、向精神薬服薬と弊害・リスクマネジメント及び身体拘束適正化等の振り返りと、今後の対応について
5月	・高齢での筋力低下、円背、頭下がり症候群、姿勢バランス悪化によるリスクマネジメント
6月	・転倒事故発生の対策について（6月20日・6月24日発生）
7月	・退院後の事故発生の防止、身体拘束の適正な取扱い、御家族の承諾等（センサーマット使用） ・移動時の転倒事故発生の対策（7月20日発生） ・振り返り
8月 31日	・8月2日 8月17日に西郷病医院より退院された方々のリスクマネジメント・身体拘束適正支援に向けての対応について
9月30日	・認知症状悪化に伴うリスクマネジメント ・乳製品摂取からの脱水・せん妄症状発生時のリスクマネジメント ・西郷病院から退院された利用者の事故対策と身体拘束の適正化等
10月29日	・事故報告者の方の事故防止について（10月16日発生） ・新規入所者のリスクマネジメントと身体拘束の適正な取扱いについて
11月26日	・事故報告者、新規入所者の事故対策と振り返り
12月31日	・事故発生者の方の振り返り、対策等について
1月	事故発生者の方の対策と振り返り事項
2月	・屋外散歩・服薬管理の振り返り、リスクマネジメント
3月	・各利用者の振り返り、リスクマネジメント実施

2. 基本的な生活支援 実践事項

【健康管理】

- ・主治医の定期的診察・随時必要な受診等で情報を提供し、医療と連携して健康管理を行う。
- ・定期的なバイタル測定（記録）・食事摂取（記録）・排泄・睡眠等を観察・把握し情報提供しながら医療と連携して健康管理を行う。
- ・予防接種・手洗い消毒、マスク着用で感染症の予防管理を行う。

実践内容

【令和 5年度 健康診断】

期 日	名 称	場 所	内 容
第1回 : 令和5年 6月9日	利用者健康診断	西郷病院	入所利用者全員 心電図検査 胸部X線検査 血液検査
第2回 : 令和6年 1月29・30日			
未検診者: 12/21 (発熱にて)			

※ 内科・外科主治医定期診察管理、眼科・皮膚科・歯科・・・随時受診管理実施する。

※ バイタルや体重を記録管理し、日常的な健康状態を把握しながら医療と連携し健康管理を行った。

〈体重測定〉

期 日	4/23	5/21	6/25	7/23	8/27	9/20	10/22	11/26	12/24	1/28	2/25	3/24
変化無	3名	2名	6名	5名	5名	1名	0名	5名	7名	5名	2名	6名
増加1K 未満者	1名	4名	1名	1名	2名	0名	1名	1名	1名	3名	3名	1名
増加1K 以上~2K未 満	2名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	3名	0名
増加2K 以上 ~3K未満	1名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
増加3K 以上	1名 浮腫	0名	0名	1名 +4k 浮腫	1名 +4k 浮腫/ 10月 特養入	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
減少1K未 満	0名	2名	0名	1名	1名	5名	3名	0名	1名	1名	1名	1名
減少1K以 上	-1k/ 1名	-3.5 k/ 1名	入院/ 1名	0名	0名	入院/ 1名	-2k/ 1名 食欲不 12月/ 特養入	-2k/ 1名	0名	0名	0名	-2k /1名
							-2k/ 1名	-3k/ 1名	-1.5k /1名			
								-1.5 k/ 1名				

※心肺機能低下からの浮腫からの体重増加、入院・特養移動経過。 ※食欲不振、ADL低下、入院、特養移動の経過。 ※9月・10月気候的な食欲減退有り・以後年度末に増加経緯有り。

〈コロナ感染者 職員 2 名有り、利用者他職員の感染の有無を確認し管理する。〉

期 日	結 果
1/19 コロナ感染検査	全員陰性
1/22 コロナ・インフルエンザW検査(2名)	全員陰性
1/23 コロナ感染検査	全員陰性
※ 西郷病院へ結果報告を行い管理する	

※ 終末期の状況下、ご本人・ご家族が望む支援を継続しつつ・必要な場面では、希望の再確認を繰り返しながら、医療の協力、他施設の協力を得て支援に取り組んだ。

退所者

区	南郷区	西郷区	北郷区	計
男性	0	0	0	0
女性	1 特養入所(12/10 牧水園)	1 特養入所(10/10 若宮荘)	0	2
計	1	1	0	2

入所者

区	南郷区	西郷区	北郷区	計
男性	0	0	0	0
女性	0	2 (11/7・12/19)	0	2
計	0	2	0	2

〈令和5年度 入退院状況〉

入院日	退院日	入院日数
6/30 入院 心肺機能低下	7/5 退院	5 日
6/26 入院 誤嚥性肺炎	8/9 退院	44 日
7/2 入院 心肺機能低下	8/17 退院	15 日
9/15 入院 心肺機能低下	10/10 退所(施設復帰困難医療ニーズ高:特養入所)	25 日
11/6 入院 ADI 低下	11/7 退院	1 日
11/13 入院	12/10 退院~退所(施設復帰困難:特養入所)	27 日
合 計		122 日

※ 予防接種

〈インフルエンザ予防接種 コロナウイルスワクチン接種〉

インフルエンザ予防接種	令和5年 11月 26日	全利用者 全職員
コロナウイルスワクチン接種	第5回 令和5年11/1 6名 第4回 令和6年2/14 1名 非希望者 2名	利用者 職員

※ 予防接種時はご家族の承諾を得ながら接種を行い管理する。

【給食】

- ・ 外食やイベント料理を楽しんで頂く。
- ・ 体調変化に合った食事・栄養食の提供に取り組み、健康な身体維持に配慮する。

実践内容

※宅配食利用の中で、利用者の嗜好にできる限り沿って食事の提供を行い、摂取の安定化を図った。

※終末期の栄養管理・・・ご本人の嗜好品を取り入れ摂取量を高める工夫で摂取安定を試みた。

医療から提供される経腸栄養剤、「エンシュア、リキッド」利用で栄養摂取に取り組んだ。

※令和5年9月19日に誕生者御家族・美郷町役場職員・地域包括職員・峰区公民館長・防災士の方々を招待し、施設内で敬老大会を実施し、行事食を楽しみながら舞踊クラブの方々の踊りを楽しんで頂いた。

※食中毒に注意を払い、マニュアルに沿った、洗浄・害虫駆除・環境消毒・器材消毒を徹底した。

※検便 月/1回

【 令和 5年度 検便 】

検便	令和 5年4月～ 令和 6年 3月 至	検便	登録衛生 検査所	全職員対象毎月検査実施	赤痢菌 サルモネラ 腸管出血性大腸菌 O-157
----	---------------------------	----	-------------	-------------	-----------------------------

【排泄】

- ・ トイレでの自然排泄ケアに取り組む。
- ・ 利用者に合わせて介護用品を使用し快適な生活を支援する。
- ・ 個人の排泄パターンに配慮し声掛け誘導で支援する。
- ・ 排尿、排便記録を活用して行く。

実践内容

※トイレへの移動工程、夜間のリスクに配慮して事故防止できる環境を整えトイレ・Pトイレ（夜）での排泄支援に取だ。

※夜間は個別に尿量などの状態に合わせた、ケア用品で排泄支援を行った。

※排泄記録管理を基に、日常の変化に照らし合わせて排便支援・下剤服薬を検討して日常生活に支障のない排泄支援に努めた。

※終末期状況の排泄ケア・・・入院までの過程におきトイレ、Pトイレの使用を続けることが出来、尊厳ある支援の取り組みを続けることができた。

【口腔ケア】

- ・必要な歯科受診で自歯の管理、咀嚼力維持管理を行う。
- ・食後の歯磨きを実践できるように声掛けや誘導、また必要なケアで口腔清潔管理を行う。
- ・義歯はポリドントで毎回保存して殺菌管理を行う。

実践内容

※必要な歯科受診で自歯の管理、咀嚼力維持管理を行った。

※食後の歯磨きを実践できるように、声掛けや誘導の確認作業で口腔清潔管理を行った。

※義歯はポリドントで毎回保存して殺菌管理を実施した。

【入浴】

- ・月曜日から土曜日までの毎日の入浴を実施し、事故対策を行い、できる限り自分の力で入浴ができるようにサポートしてお風呂を楽しんで頂く。
- ・入浴拒否のある方は声掛けや誘導に工夫を行い、入浴を進め、本人の意思決定で入浴が実施できるよう支援する。

実践内容

○入浴

※月曜日～土曜日まで、お風呂を準備し2日に1回の頻度でお風呂を楽しんで頂いた。

※職員の高齢化から夏場の浴場の高温作業で過重労働となるとの提案から、全利用者、毎日入浴での対応を行っていたが、グループ分けで、2日/1回の入浴支援を実施する。

サービスの質の低下をとならないように、捕捉で「お風呂の日」を設けて全員がお風呂を楽しんで頂く日を設定して入浴を楽しんで頂いた。

※入浴のご本人の希望がない場合は無理強いしないで、声掛けやタイミングの工夫で、入浴希望が取れるように支援を行った。

※体力低下状態にある方は、バイタル確認、状態確認に沿った入浴支援を行い、必要時は、清拭衣類交換の支援を行った。

【災害・緊急時】

- ・緊急時、災害時は入所者の、生命、身体の安全確保に努める。
- ・感染症発生時は迅速に対応し・感染経路の遮断（病原体を持ち込まない・病原体を持ち出さない・病原体を拡げない）
- ・感染源の適切な対応と排除に努める。

実践内容

※感染者発生時の防護着着用訓練や吐物処理訓練、火災訓練を行い、迅速な対応ができるように取り組んだ。

※災害時使用機器管理を担当職員が随時実施し、緊急時、稼働可能な状態であるように管理に努めた。

※非常用品、非常食の補給管理を行い災害時に備えた。

※BCP 事業継続計画書を作成し関係者への協力依頼等の整備を行った。

【職員と利用者の関り】

- ・利用者の状態に応じ、台所作業、掃除、洗濯物たたみ作業等の、必要なサポートを行う。
- ・余暇時間に、ごみ袋作成・塗り絵・折り紙等の趣味活動をサポートし楽しんで頂く。
- ・屋外活動が日課となっている利用者の安全配慮や同行で日課を過ごして頂く。
- ・地域へ出向き、地域の方々と交流できるよう支援する。
- ・利用者の見守り、排泄介助、急変時の医療機関への連絡などに適切に対応する。
- ・計画作成担当者は、中心となって利用者のケアプランを作成し、利用するサービスの選定や関係者への連絡調整をおこなう。
- ・職員は「報・連・相」の実践で情報を共有し職務に当たる。
- ・施設内研修や、外部研修で自己研鑽に励み、介護職としての資質の向上に努める。
- ・自己評価や外部評価の取り組みを行い、サービス水準の向上を図る。
- ・毎月の職員会議や随時必要な委員会を開催し課題の軽減、情報共有、行事計画に取り組む。

実践内容

- ・利用者の状態に応じた希望・趣味等をサポートし支援した。
- ・毎日の屋外活動が日課となっている。利用者の安全配慮を行いながら日課を楽しんで頂いた。
- ・疾病の管理・急変時等の医療機関との連携が必要時は連絡・必要な対応を実施し支援した。
- ・自己評価や外部評価事業の取り組みで 施設サービスの確認・改善事項の検討、実践に取り組んだ。

外部評価期日	内 容
令和5年 12月7日	評価機関指導：宮崎県介護福祉士会 調査員2名 施設訪問調査実施
	次のステップに向けた取り組みの提案事項 ○ 今後さらに地域を活かした認知症支援の取り組みの実践し 地域密着型施設として運営を行うよう提案有る。
令和5年度 ステップアップの実践	実践内容 ○11月28日に役場・家族代表者・地域住民・中村消防の皆様方の参加による防災訓練を実施し 避難誘導訓練・消火器での消火活動訓練を実施し 有事の際の支援の認識等をお願いして訓練に取り組んだ。

- ・報・連・相の徹底、不適切な対応を考える場を持ち、施設でそのような実態が発生することがないように、高齢者の尊厳・人生の先輩として敬う心、不適切な対応を受ける自身の親に、置き換えて考えてもらう事等を提案して考える場を持った。
- ・毎月、職員会議を開催し、行事企画や課題の検討、軽減に努めた。
- ・計画作成担当者は、ケアプランを作成しサービスの選定や関係者へ連絡調整を行った。

【安全対策】

- ・事故を未然に防ぐ為、入所者のADL維持を援助しつつ、ADLに適した環境整備に心がける。
- ・事故対策委員会で、事故報告・ヒヤリハットの事例を検証し対策を検討して実践していく。
- ・配薬・服薬はダブルチェック体制をとり服薬ミスが起こらないようにする。

※ 重点目標④を参照。

※ 薬の管理については、職員が利用者個別ケースで保管管理を行い、配薬の際は、遅出職員が朝・昼・夕・寝る前の4箱の専用ケースに、利用者のお薬を準備する。遅出職員が準備したお薬を、夜勤職員が、お薬チェック表で確認して、飲み忘れミスがないように2名の職員で確認準備し、誤訳防止を行った。お膳に置いたお薬が確実に、飲まれているか、再度、食事の場にいる職員が確認して管理し、洋服のポケットに持ち帰る利用者もいて、小皿に薬を袋から出して入れて 職員が飲薬を勧め 確実に服薬できるように 取り組みを行う必要が有る利用者もおられた。

○個別計画

※各利用者ご家族の情報・希望をもとに、日々必要なケアをプラン導入し支援を行った。

※振り返り（モニタリング）で必要なケアの検討を行い計画導入し支援を実践した。

○利用者と職員の関わり

※日々の生活支援・屋外散歩・下膳・洗い物、掃除や洗濯たたみ・塗り絵等のサポートをしながら関わりを持ち支援に努めた。

※心肺機能の低下、それに伴う妄想や興奮の場面などが観られ、御家族、医療機関と連携しながら安全を重視しながら、身体拘束の適正化も判断し、御家族にセンサーマット等の使用についての同意や解除にむけた計画を提案しながら、「終末期」の状況にある利用者の支援に取り組んだ。

また、余命診断の話が主治医より有る中、御家族は、地元の施設で看取りが実現できたらとの希望が有り、終末期支援が充実した若宮荘への移動が実現できた事への感謝、充実した看取りの時間が過ごせたことへの感謝の声も聞かれた。

○環境整備

※寝具の清潔管理 部屋・洗面台・床の次亜塩素での清掃で環境の保清管理に努めた。

※環境の整理整頓で利用者の方が気持ちよく過ごせるよう環境整備を行った。

※ 8/17 屋外施設周り、害虫駆除

※ 8/28 立具修理

※ 9/ 1 電話修理

※ その他：8/28 建具不具合修理

9/31 開設時より使用車：点検修理

1/10:開所時から使用するコピー故障 新規購入

○余暇活動

※利用者それぞれ自由に、屋外散歩・塗り絵・読書・好きな歌番組鑑賞・100歳体操・キッチンの手伝いなどをされ余暇時間を過ごされる。

認知症からの周辺症状への対応が必要となり、欲求対応を随時実施し、精神的に落ち着いた生活が、保てるように、農作業の心配への対応や帰宅欲求への対応、自宅へ向かわれる方は、見守り、付き添い、墓参り・草取り、家族の面会・家族との関りの中で過ごして頂きながら安心できる支援に取り組んだ。

※コロナ5類に移行し、地域行事も ほぼ通常通り開催されるようになる中、住み慣れた地元の祭り見学や、四季に合わせたドライブ、希望の美容室等への外出支援等を行い、安心した生活が送れる様に 取り組みを行った。

【令和5年度 希望・欲求の対応・地域参加・家族の関りの取り組み】

4/9	外出：雛飾り、葉桜公園で村の風景を一望	10/15	外出：ドライブ林業センター ～小川年の神神社 参拝
4/16	外出：ドライブ	10/24	外出：自宅
4/17	誕生会	10/29	外出：自宅
5/1	外出：ドライブ	10/24	外出：自宅
5/3	外出：自宅	11/16	外出：美容室
5/9	外出：美容室	11/18	外出：田代まつり（地域住民との交流）
5/17	外出：ホテル見学	11/19	外出：祭り見学（餅拾い・地域交流）
5/20	外出：自宅	12/2	外出：ドライブ
5/21	外出：自宅	12/6	外出：墓参り（家族対応）
5/24	誕生会	12/10	外出：草取り自宅石垣（帰宅欲求対応）
5/18	外出：法要家族同伴	12/17	外出：自宅外出
6/18	父の日	12/25	外出：家族同伴
7/1	御田祭り前夜祭 花火見学（屋外おやつ提供）	12/30	外出：自宅で誕生会（101歳）
7/2	外出：御田祭り見学	12/31	外泊：正月帰省
7/29	外出：兄弟の自宅へ外出	1/1	外泊：正月帰省
7/30	外出：妹同伴外出	1/1	外出：正月帰省
8/14	外泊：お盆帰省 2泊3日予定→1泊2日	1/2	外出：自宅
9/16	外出：地区（峰区）敬老参加	2/25	誕生会
9/1	誕生会	2/29	外出：美容室
9/7	外出：美容室	3/2	外出：美容室
9/23	外出：墓参り娘さん同伴	3/18	外出：ドライブ
9/19	みさと敬老会 （家族・運営推進員・舞踊クラブ）	3/31	外出：林業センター下車、花見 葉桜公園下車見学

3、【令和5年度 調査・相談業務】

令和5年 4月 ~ 令和6年 3月至	心肺機能低下による（終末期）相談事項 施設移動相談事項 社協 新規入所者相談・面談 12/11・12/13 生活保護世帯者 北部子供センター報告・面談・退所事項報告などの連絡事項 施設見学者対応 認定調査・区分変更事項
-----------------------	--

4、【令和5年度 地域自治会活動・地域会議】

令和5年 4月～ 6年3月	内 容
	公民館掃除 道路愛護作業 年/2回 総会参加 公民館掃除 サービス調整会議 月/1回

5、【職員研修】

期 日	内 容	対象職員
令和5年6月2日	宮崎県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 総会・全体研修会	広瀬初子
令和5年6月10日	一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会 総会・研修会	広瀬初子
令和5年6月24日	業務継続計画 BCP のポイント	広瀬初子
令和5年7月23日	職研修身体拘束と高齢者虐待について(DVD)施設研修	職員
令和5年7月25日	虐待防止と身体拘束	河埜貴志
令和5年7月30日	介護支援専門員 試験準備模擬試験	黒木和代
令和5年7月31日	職研修身体拘束と高齢者虐待について(DVD)施設研修	職員
令和5年9月13日	宮崎県社会福祉協議会 施設従業者向け高齢者虐待防止研修	広瀬初子
令和5年9月8日	認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定ガイドライン	木村寿唯
	介護職員のために法令順守を基本から学ぶ	黒木和代
令和5年9月22日	介護現場におけるリスクマネジメント	藤田律子
令和5年9月24日	宮崎県介護福祉士会 「介護福祉士とACP」	広瀬初子
令和5年9月26日	宮崎県認知症高齢者グループホーム 県北ブロック研修	松岡英子
令和5年10月21日	介護職員による医療的ケア研修 「高齢者施設の感染予防の備え」	黒木和代 河埜貴志
令和5年10月31日	日向保健所 「高齢者施設における感染予防対策研修」	広瀬初子
令和5年11月18日	介護支援専門員 美郷町支部研修会 「認知症の検査と薬剤について」	広瀬初子
令和6年2月12日	介護支援専門員協会 研究大会 「2024 令 介護保険制度改正・介護報酬改定の概要」	広瀬初子
令和6年1月9日	認知症基礎研修 eラーニング	木村寿唯

6、【 令和 5 年度 運営推進会議 】

令和 5 年 5 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・新規運営推進員の紹介 ・施設実施行事報告・利用者状況報告（健康管理・対応状況・事故報告） ・行事企画について 事業計画案について ・身体拘束適正化の取り組みについて 	峰区公民館
7 月 28 日	施設実施行事報告・利用者状況報告（健康管理等・対応状況・事故報告） 行事企画について ・身体拘束適正化の取り組みについての報告	峰区公民館
9 月 19 日	グループホームみさと敬老祝賀会 入所者 9 名 誕生者御家族 町健康福祉課課長 地域包括職員 防災士 ご家族代表者 参加の中、舞踊クラブの皆さんの舞踊等を楽しみ敬老の お祝いを行う。	グループホーム みさと
11 月 28 日	合同 防災訓練の実施（ 本部・中村消防・職員・運営推進員 ） 訓練・消火器での消火活動・避難誘導等の見学・指導	グループホーム みさと
令和 6 年 1 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・御家族代表者交代について 新規の代表の方のご紹介 ・施設実施行事報告・行事企画について ・利用者状況報告（健康管理等・対応状況・事故報告） ・身体拘束適正化の取り組みについて 	峰区公民館
3 月 22 日	<ul style="list-style-type: none"> ・施設実施行事報告・行事企画について ・利用者状況報告（健康管理等・対応状況） ・外部評価・自己評価の結果報告 ・BCP 事業継続計画について 	峰区公民館

7、【令和 5 年度 職員会議・及び各種会議】

4 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ・行事企画 ・身体拘束適正化委員会 ・事故防止対策委員会 感染症対策委員会 ケア会議（アセスメント）
5 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月行事企画について ・事故対策委員会 ・ケア会議
6 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月行事企画について ・事故防止対策委員会 ・ケア会議 ・研修復命
7 月 31 日	8 月行事企画 身体拘束適正化委員会 ・事故防止対策委員会 ・ケア会議 BCP 事業継続計画
8 月 31 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9 月行事企画 ・BCP 備蓄品について ・食事について ・ケア会議 ・事故防止対策委員会 ・研修報告（虐待防止と身体拘束について） ・BCP 備蓄品
9 月 30 日	10 月行事企画 ケア会議 ・事故防止対策委員会 ・職員改善事項について
10 月 29 日	11 月行事企画 ・事故対策委員会 ・身体拘束適正化委員会 自己評価について ・ケア会議 ・苦情対策委員会 ・伝達研修 ・感染症対策委員会ゾーニングについて ・BCP 備蓄備品の状況について
11 月 26 日	12 月行事企画 自己評価について ケア会議 ・事故防止対策委員会 ・伝達研修 BCP 事業継続計画について ・不適切ケアについて ・合同防災訓練について
12 月 31 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 月行事企画 ・事故防止対策委員会 ・ケア会議
令和 6 年 1 月 22 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 月行事企画 ・事故防止対策委員会 ・ケア会議 ・災害対策について ・感染症対策委員会（吐物処理実習） ・身体拘束適正化委員会 ・事故対策委員会
2 月 28 日	3 月行事企画・行事反省 事業計画について 事故防止対策委員会 虐待防止委員会 外部評価事業：今後のステップアップに向けた取り組みについて ケア会議
3 月 29 日	行事反省 4 月行事企画事項 事故防止対策委員会 ケア会議 BCP 事業継続計画（備蓄検討）

8、【令和 5年度 防災訓練】

期 日	名 称	場 所	内 容	備 考
4月20日	消防設備点検	GHみさと	消火器具 スプリンクラー 自動火災通報設備・誘導灯・消防機関へ通報する火災報知設備	中村消防
4月29日	防災訓練	地震想定	地震発生を想定し訓練実施。	利用者 職員
6月21・23・27	BCP	GHみさと	感染対策 備蓄点検等	職員
7月21日	防災訓練	風呂場	火災を想定して消火活動避難誘導訓練を実施する。撥水訓練実施する	職員
8月31日	防災訓練	地震想定	地震発生を想定し訓練実施。	利用者 職員
9月29日	防災訓練	風呂場	火災を想定して消火活動避難誘導訓練を実施する。撥水訓練実施する 連絡網の確認	利用者 職員
10月11日	消防設備点検	GHみさと	消火器具 スプリンクラー 自動火災通報設備・誘導灯・消防機関へ通報する火災報知設備	中村消防
10月17日	防災訓練	調理場	火災を想定して消火活動避難誘導訓練を実施する。撥水訓練実施する 連絡網の確認	利用者 職員
11月28日	合同防災訓練	火点風呂場	合同防災訓練地域、運営推進員	地域住民 美郷町消防本部 中村消防 運営推進委員 利用者 職員
12月11日	心肺蘇生法の指導	養護老人ホーム清翠園	・心肺蘇生法・ハイムリック法 ・AED使用法	職員全員
2月28日	防災訓練	地震想定 卓上研修	地震発生を想定し卓上訓練実施。	利用者 職員
1月16日	防災訓練	火点 調理場	火災を想定して消火活動 避難誘導訓練 撥水訓練 備蓄品点検	利用者 職員
2月28日	防災訓練	火点 調理場	火災を想定して消火活動 避難誘導訓練 撥水訓練実施	利用者 職員
3月22日	防災訓練	火点 風呂場	火災を想定して消火活動 避難誘導訓練 撥水訓練 備蓄品点検	利用者 職員
3月29日	BCP	GHみさと	BCP 計画書の内容周知 備品年間振り返り 最終点検	職員